教育研究データ							
2. 生年月		1981年7月					
3. 取得学位		博士 (心理学)					
3. 取侍子位 停工(心理子) 4. 教育業績							
4. 教育素績 教育上の能力に関する事項		年月	1	概要			
		2018年4月		① ICT ツールを活用し、随時、授業に関する質問			
(1) 叙目的谷・万仏の工大 1		2010 平 4 万		を受け付けている。			
る発表,講演等		2022年9月 2022年10月		 ① 令和 4 年度東広島市子育てサポート研修にて 講演『幼児保育 I:乳幼児期における「あそび」 と「学び」の関係』を行う。 ② 広島県教育委員会乳幼児教育支援センターが 開催した『令和 4 年度 乳幼児の考える研修会 ~0・1・2 歳児を中心に~』にて講演「乳児の 育ちや学びを見る目を豊かに:乳児の主体性 			
			と保		者の援助」を行う。		
5. 研究業績							
(1) 著書		単類の別	著	発行の年月	発行所		
①教師教育講座第 3 巻 子どもの発 達と教育		発 共享	著	2014年4月	協同出版		
②『保育原理』			著	2019年3月	溪水社		
(2) 学術論文		単類の別	著	発行の年月	掲載紙および巻/号,頁		
①幼児のコミュニケーションの一様 式としてのからかい: 観察・エピソ ード分析による多角的検討			著	2009年12 月	『乳幼児教育学研究』第 18 巻, 31-40		
②笑いを用いた保育に関する研究: 手 段として用いる笑いの有用性の検 討		-	著	2011年1月	『幼年教育研究年報(広島大学大学院教育学研究科附属幼年教育研究施設)』第 32 巻, 133-139		
③ひきこもり親和性の高い大学生に おける心理的特徴の検討:友人関 係,不快情動回避傾向,早期完了特 徴との関連について		関	著	2011年3月	『広島大学心理学研究』第 10 巻, 71-80		
④幼児の遊びにおけるからかいの機能		機 共	著	2011年12 月	『保育学研究』第 49 巻,146-156		
⑤小学生の学習観と学習動機の関係		共	共著 2016年3		『広島文教女子大学心理学研究』第 2巻,81-90		
(3) 研究・作品発表			発表の年月		発表学会等		
①幼児期におけるからかい行動(2): からかいが生起した文脈の縦断的検			2010年8月		日本教育心理学会第 52 回		

討					
②より充実した保育実習事前事後指導に向けて(1):実習を終えた学生へのアンケート調査より	2013年9月	全国保育士養成協議会第 52 回研究大会			
③より充実した保育実習事前事後指 導に向けて(3):学生アンケートから見た実習後における役立ち感の 変化	2014年9月	全国保育士養成協議会第 53 回研究大会			
(4) 所属学会					
①日本教育心理学会					
②日本発達心理学会					
③日本保育学会					
④日本乳幼児教育					
⑤心理科学研究会					